



学校だより

清流

立山町立立山中央小学校

令和5年1月

新しい年を迎えて

～目標に向かって努力することの大切さ！～

新たな年を迎え、保護者・地域の皆様には、健やかで輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。令和5年（2023年）が、皆様にとりまして、幸多き年となりますよう、祈念いたします。

さて、皆様は、今年一年、どんな夢や目標をもたれたでしょうか。子供たちにとって、3月の卒業式・修了式まであと少しです。3学期は一年のまとめをしっかりとし、来るべき次年度の備えを



することが大切な時期です。夢や目標の実現に向かって欲張らず、こつこつと努力を続けることの大切さを指導していこうと思っています。例えば、授業中にがんばって発表すること、学習した漢字の読み書きや計算を正確にできるようにすること、苦手だった事ができるようになること、忘れ物をせずきちんと持ち物をそろえて授業に臨むことなど、身近で小さなことでも良いので、自分の目標や課題をしっかりともち、夢に向かって努力を続けて欲しいと思います。しかし、なかなか努力しても目に見えそうな結果が出ないことも多いと思います。

そして、嫌になってやめてしまおうと思うときがあるかもしれません。そんなときこそ子供たちには、課題はそう簡単には実現しないということを実感させる大切な機会だとも思います。焦らず、あきらめずに、こつこつと続ける「継続は力なり」ということ、小学生のときにこそ学んで欲しいと願っています。そして、その応援団として、学校やご家族、地域が後押しを続けるのだと考えます。

本年も、保護者をはじめ地域の皆様の相変わらぬご協力をお願い申し上げます。

迷惑をかけながら成長する子供たち

「人に迷惑をかけてはいけない」、これは、誰もが小さい頃から教えられてきた言葉です。他人に迷惑をかけないようにすることは、社会生活を送る上で最も基本的なことであり、学校でも授業をはじめ、いろいろな場面で「人に迷惑をかけない」ということを指導しています。しかし、誰にも迷惑をかけずに生きていくことは大変難しいことです。大切なことは、迷惑をかけた時、相手がどんなに困るのか、どんな思いをするのかということ想像することができ、相手のことを考えた行動がとれるようにすることです。そのためには、人に迷惑をかけてしまったときに、謝ることや反省すること、同じ過ちを犯さないためにどうすればよいかをしっかりと考えさせるとともに適切に指導することが重要です。

また、一方では、親や先生に迷惑をかけたくないからという思いから「嫌なことや困ったことを相談しない」という考えをもつ子供もいます。こうなってしまうと、例えば、「いじめを受けていても相談しない」「少しのことなら我慢しないといけない」などと気持ちを押しえてしまうことにつながってしまいます。是非、「人は小さな迷惑をかけながら成長していくこともある」ということを学校と家庭で共有し、機を逃さない指導を心がけていきたいと考えています。